

1学年だより

令和3年9月29日(水)

夢の宅配便

1年学年主任
水野 喜代治

挨拶できていますか！

最近、朝の昇降口、帰りの廊下、などで生徒とすれ違う時に、「おはようございます。」「さようなら」などの挨拶が少なくなってきたなと感じます。自分の行動を少し振り返って見てください。挨拶がしっかりできていますか？

城山中学校は、挨拶が自然に交わされる素敵な学校だと思います。実際、学校に訪れたお客様は、生徒の挨拶に「城山中学校の生徒は、さわやかな挨拶をしてくれますね。」と感想を言ってくれる人が多いです。これは、城山中学校の歴代の生徒が常に心掛けてきた礼儀の一つだと思います。部活動では、車で訪れたお客様にも、お辞儀をしたり、大きな声で挨拶をするので、放課後に学校に訪問したお客様は、城山中学校の生徒の姿勢に感心する人が多いです。

一昔前は、挨拶ができない生徒が多くて、正門に保護者や教員が朝に立って、登校する生徒に「おはよう」と声をかける挨拶運動がありました。保護者や先生と朝会って、自分から挨拶しないで、挨拶されて、それに答えている生徒は、とても異様な光景に私には感じられました。保護者と朝、正門で会ったら、生徒のほうから「おはようございます。」という言葉と、朝から自分たちの安全のために活動してくださるPTAの人たちに「ありがとうございます。」という言葉を添える人が出てもよい場面だと思います。「おはようございます。ありがとうございます。」さわやかに、このような挨拶ができれば、気持ちの良い温かい空間が生まれると思います。

9月以降、コロナ禍で、部活動の活動も制限されて、「お願ひします。」「ありがとうございます。」「すみません。」などの部活の活動中に自然に交わされていた挨拶が行われていない期間が続いています。上級生と廊下で会ったり、朝会ったときに「おはようございます。」と気持ちよく挨拶できていますか？ある上級生が「一年生は、挨拶を返してくれない人もいて寂しいです。」と言ってました。挨拶は返すのではなく、自分からするものです。友達に、上級生に、保護者に、先生方に自分から挨拶をしていますか？最近そういうえば、挨拶ができなくなっていると思った生徒は、今日の帰りから挨拶ができる人になりましょう。

城山中学校全体が、挨拶が少なくなったを感じています。2年生・3年生の先生方も「コロナ禍だからかな、挨拶ができない生徒が出てきましたね」と話題にしていました。コロナ禍だからこそ、みんなで、さわやかに挨拶を心掛けたいものです。それができていたのが城山中学校だから。



明日の授業変更

1組 5時間目 英語が美術
3組 2時間目 数学が国語